

しゅさい ひがしおおさかし
主催：東大阪市

じまく おんせい つ とくべつ しょうえいかい
字幕・音声ガイド付き特別上映会



なつ ひかり なつ おと
夏の光、夏の音
Summer Light Summer Sound

にゅうじょうむりょう
入場無料
もうしこみふよう せんちやくじゆん
(申込不要・先着順)
ていいん めい
【定員200名】

北原 夕 KAZUKI

星川 恵美 森 今日子 樹輝 芽和 鈴木 ただし 小寺 克典 森野 くるみ 片田 陽子 白澤 康宏 熊田 佳奈子

監督・脚本：八十川 勝

製作著作：垂水映画劇団

ひがしおおさかしだんじょきょうどうさんかく

東大阪市立男女共同参画センター

ばしょ
場所：イコーラム ホール (希来里 6階)

〒578-0941 東大阪市岩田町 4-3-22-600

希来里ビル6階 若江岩田駅前北側すぐ

※駐車券の配布はございません。公共交通機関をご利用ください。

とき：令和 6年 12月 6日 (金)

18:00 開場

18:30 障害の理解・啓発ポスター表彰式
東大阪市 野田市長 あいさつ

19:00 映画上映 (20:40ごろ終了予定)

【問い合わせ】 東大阪市役所 障害施策推進課 TEL06-4309-3183/FAX06-4309-3815

想いとどけ。近くて遠い、世界を超えて。



国際映画祭で高い評価を受けている兵庫県の注目監督 八十川勝期待の新作長編がついに解禁！

introduction

「歌声を聴いてほしくて」「がんトモ」等、聴覚障害者のコミュニケーションやがん患者の日常といったマイノリティの"感性"を繊細にすくいとり、丁寧に描く八十川勝。カンヌへの出展をはじめ国際的に活動する彼の最新作である本作は、視覚と聴覚、それぞれに障害を持つ人へ監督自ら徹底したリサーチを行い制作されました。「見えない」と「聞こえない」。日常のすぐ近くにありながら、健全者にとっては想像の遥か向こうにある別世界となってしまうがちな障害者の感覚、彼らがとらえる「世界」を、二人の主人公の夏を通して描いています。

視覚障害を持つ喫茶店の店員・麻衣を演じたのは、「歌声を聴いてほしくて」ろう者の主人公を好演した北原夕。今回は「見えない」の感覚をつかむため、実生活でも白杖を使用しながら演技に挑みました。もう一人の主人公であるろう者の青年・健太郎を演じるのは、自身もろう者であり、手話歌パフォーマーとして全国的に活躍中の KAZUKI。そのほか喫茶店の店長・智子に星川恵美など、垂水映画劇団メンバーが多数出演。神戸、明石、三田など兵庫の美しい夏の風景を舞台に、さわやかな感動の風が吹き抜けます。



story

喫茶店で働く全盲の女性・麻衣のもとに、ある日無愛想な客がやってきた。健太郎という若い男、彼は耳の聞こえないろう者だった。「見えない」と「聞こえない」、二人の世界は決して交ざり合うことなどないと思った麻衣だが、あることがきっかけで少しずつその距離は縮まっていく。店長の智子や常連客たちに見守られながら、「できないこと」による隔たりをこえていく、二人のひと夏の物語。



制作：星川 恵美 撮影：有安 あり／八十川 勝 録音：小寺 克英／熊田 佳奈子／白澤 康弘 編集：八十川 勝 主題歌：コノハコトノハ 音楽：飯田 恵 宣伝美術：北原 夕 文章協力：北堀江 ルイ子
撮影協力：カフェ アンドゥ／谷間に3つの鐘がなる／神戸空港 www.tarumimovie.com 垂水映画劇団